

経営所得安定対策

令和3年度交付予定（交付日は予定です。遅れる場合もあります。）

○12/2（木） 水田活用の直接支払交付金（麦面積部分に対して）
麦類：35,000円/10a

※二毛作（麦跡主食用水稻、飼料用米）を実施している麦類は、麦類が二毛作に該当しますので、他の二毛作助成とあわせて令和4年2月下旬以降の交付となります。

○11/30（火） 畑作物の直接支払交付金（麦数量払）

【生産量と品質に応じて、麦営農継続払（2万円/10a、8月交付済み）との差額部分の交付】

○12/20（月） 大豆、そば営農継続払

【当年産の作付面積に応じて、数量払の内金として交付】

大豆： 20,000円/10a そば： 13,000円/10a

令和3年度 しがの農業緊急雇用促進事業のお知らせ！

新型コロナウイルス感染症の拡大影響による失業者(50歳～65歳未満の方)を法人等が新たに雇用して実施する研修に対し助成されます。

【募集期間】

12月1日(水)～12月20日(月)

【助成額】

研修生1人あたり月額最大10万円(1事業者あたり2人を上限)

【助成期間】

交付決定日～令和4年(2022年)3月15日
※県予算が確保された場合、令和4年度の継続が可能です。

【研修生の要件】

※全ての要件をクリアする事が必要です。
・コロナウイルス感染症の拡大の影響による失業者
・令和2年4月1日以降に正社員として雇用された者
・採用時点の年齢が50歳以上～65歳未満



お問い合わせ先
滋賀県農業会議
(担当:野崎、加川)
電話:077-523-2439

大麦の排水対策の徹底について！

排水対策の徹底で品質・収量の向上を目指しましょう！！

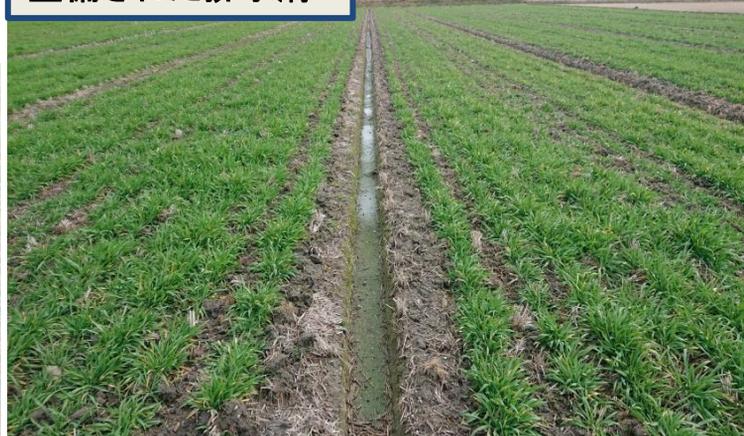
○大麦は小麦よりも湿害に弱く、一度湿害によって生育が弱ってしまった所は回復せずに生育ムラとなり、収量に直接影響します。

○定期的に排水溝を点検し、溝が埋まっていないか、排水溝に滞水は無いか見回りをし、溝さらえや補修を徹底して下さい。

排水溝の滞水による湿害の影響



整備された排水溝



令和4年産水稻に向けた下準備について

雨が少なく、まだ地が固い、いまが最後のタイミング！

「秋起こし」は、降雪前に本田内でワラを分解させることを目的に行います。

秋起こしのメリット

○地力増進効果

田んぼの表面に残っているワラや刈り株を土の中に鋤きこみを進ませることで腐熟が進み、肥料効果が出やすくなります！

また、春先の浮ワラの減少にもつながります

○病害虫抑制効果

・いもち病

菌は腐熟・分解したワラでは越冬できないので、鋤き込みをして菌を減らしましょう！

・紋枯病

菌核を地中に埋没させ、死滅させる！

・ニカメイガ

ニカメイガの越冬虫は稲ワラに潜んでいるため、鋤き込む事で幼虫を越冬させない！

○雑草対策

オモダカ・クログワイ等の多年生雑草は低温や乾燥に弱いので、塊茎を掘り出し地表面にさらすことで塊茎を枯死させ翌年の雑草発生を減らす効果があります！



(どりょく)

令和4年産でも”土力UP”チャレンジ！

”イネは地力でとる”を見直そう！JAが応援します！

- ①令和4年産でもコメ買取価格に”土力UP加算金”を設けます！
※令和4年産北びわこ生産基準米の栽培面積のうち、要件を満たす土づくり肥料を基準量以上施用した面積×8.5俵を上限として、北びわこ生産基準米の出荷1俵につき300円を加算します！
 - ②”土づくり”をタイプ別に提案します！
 - ③散布作業の請負もいたします(1,100円(税込)/10a)。
散布する手間がない方はJAにお任せください！
- 土づくり肥料を積極的に施用しましょう！**

タイプ

おすすめ肥料

資材要件

- A**
- ・バランスよく土づくりをしたい
 - ・複年で土壌養分を改善したい



とれ太郎スーパー

基準量：60kg/10a

リン酸・けい酸・アルカリを
保証する肥料

《ク溶性リン酸・苦土・けい酸・アルカリ分をバランスよく含む総合的な土づくり肥料！》

- B**
- ・不足成分に特化して補いたい
 - ・特に品質の向上を狙いたい



けい酸加里プレミア34

基準量：秋春 40kg/10a

追肥 20kg/10a

けい酸・加里を保証する
肥料

《管内で不足しているけい酸と加里の吸収効率を高めた土づくり肥料！》

- C**
- ・複年で転作に取り組んでおり、
大麦や大豆の収量も高めたい



新ふりかけ堆肥eco

基準量：100kg/10a

牛フン堆肥を濃縮した肥料
または
牛フン堆肥1t/10a以上

《腐植酸と有機物の効果で地力窒素を向上させ土壌のバランスを改善する肥料！》

土壌分析

管内の担い手農家を対象に、**無料**で土壌分析を行っております。

近年、水稻の収量・品質低下の原因の一つには、地力の低下が考えられます。ご自身の水田土壌の状態を調べ、不足している養分を補う事が収量・品質向上の第一歩です！

資材投入を機に土壌分析をご希望の方は、お気軽に各担当TACまでご相談ください！！

対象者

担い手農家（認定農業者、農業法人及び集落営農組織）

分析点数

担い手あたり5点までとします。（5圃場）

土壌分析基本項目

水田：pH、CEC、リン酸、石灰、苦土、加里、けい酸

その他：pH、EC、CEC、硝酸態窒素、リン酸、石灰、苦土、加里

**施用する土づくり肥料の
種類を迷っておられる方、
一度土壌分析をされては
いかがですか？**

大豆・そばの出荷について

今年度より出荷方法が変わります！

- ◎ 出荷場所ごとに**集荷日**を設定させていただきます。
- ◎ 出荷搬入は**午前9時～12時まで**の間とさせていただきます。
- ◎ 検査は出荷当日から随時行います。
- ◎ 今年度より穀刺し検査を行いますので、出荷時はJA指定のパレットにはい積みをお願いします（開封検査は原則行いません）
 （大豆は、木製パレット10袋×5段=50袋）
 （そばは、黒色のプラスチック製パレットで、8袋×6段=48袋）

令和3年産大豆・そばの集荷日計画

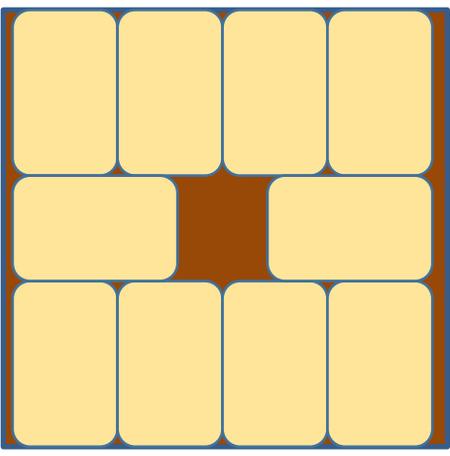
集荷場所	集荷日								
	11月		12月				1月		
浅井RC	15日(月)	29日(月)	13日(月)				11日(火)	24日(月)	
大郷集荷場	16日(火)	24日(水)	1日(水)	7日(火)	14日(火)	21日(火)	12日(水)	18日(火)	25日(火)
湖北東部RC	22日(月)		6日(月)	20日(月)			17日(月)		
湖北西部RC	17日(水)	25日(木)	2日(木)	8日(水)	15日(水)	22日(水)	13日(木)	19日(水)	26日(水)
高月CE	18日(木)	26日(金)	3日(金)	9日(木)	16日(木)		14日(金)	20日(木)	27日(木)

※集荷時間は、午前9時～12時までとさせていただきます。
 ※お近くの集荷場所へ搬入ください。

ご協力をお願い致します。

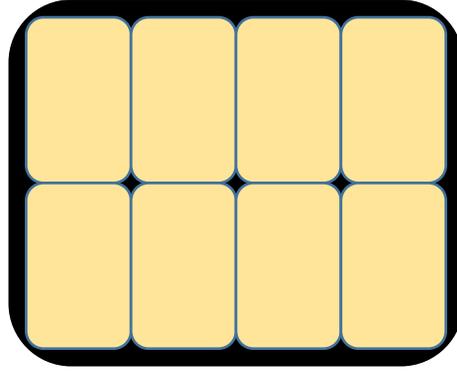


大豆パレットのはい積

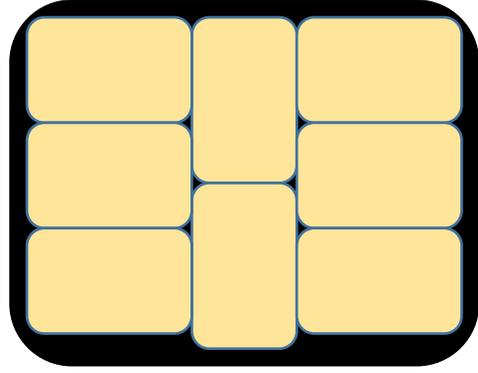


そばパレットのはい積

◎1段目・3段目・5段目のはい積



◎2段目・4段目・6段目のはい積



※結び目は外側になるように配置して下さい

水田キャベツについて

今年は9. 10月に雨が少なかった影響で全体的に生育が遅れています。

10/24より出荷開始!

キャベツ収穫機での収穫は11/10から開始!

1日30a程度のペースで収穫・調査作業をします!

※収穫をJAへ委託されている取組者は、**収穫機が入る前に大まかな雑草を駆除してください**。雑草が多いと収穫機の作業効率が格段に落ちます。

取組面積 約27ha

若い担い手に収穫機オペレータとして協力して頂いています!

今年も選果場を設置し、効率の良い収穫、梱包作業を進めています!



水田タマネギについて

10/27より定植作業開始! 晴天が続いたため順調に定植作業が進んでいます!

11/8時点で267.1a終了。残りはキャベツ収穫後定植されるものが残っています!

玉ねぎ定植時期

●栽培型	○播種	△定植	◎追肥	収穫							
月	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
ターザン (中生)		1日~	20日~				下				1日~
		○	△				◎				
もみじ3号 (中晩生)		5日~	25日~					上			中旬~
		○	△				◎				

・JAレンタル農機の定植機で、条間24cmの4条植え、株間11cmの定植ができます。

・植付は生育や玉の肥大を促進するために、深さ2~3cmに根鉢の表面が埋まるように定植します。



平素は、JA営農経済事業のご利用について、格別なるご厚情を賜り誠にありがとうございます。さて、秋の繁忙期も終わりが近づいてきましたので、TAC携帯電話でのご対応時間の変更をお伝えします。

《ご対応時間 平日の8時30分~17時まで》

※ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

令和3年度、収入保険へ新規加入される方を対象に県から保険料の一部助成が実施されます。

助成率・上限： 掛け捨て部分の3分の1以内(上限10万円)

※県の予算を超えると減額される可能性があります。

令和3年度、収入保険へ加入(継続も含む)される方を対象に市から保険料の一部補助が実施されます。

補助率・上限： 加入者が負担する保険料の2分の1以内(上限5万円)

申請手続き

県・市ともに滋賀県農業共済組合から一括して申請されます。農業者の方が県・または市へ申請する必要はありません。

収入保険の申込について

【個人】

新規加入は12月末日、継続加入は11月末日までに加入申請書をNOSAIへ提出。

【法人】

新規加入は事業年度の末日、継続加入は事業年度の1カ月前までに加入申請書をNOSAIへ提出。



お問い合わせ先
NOSAI 北部支所
電話：73-4321

収入保険制度の加入については、1年以上の農業所得の申告を青色申告で行っていることが必要となります。

⇒ JAでは、青色申告に向けた取組としまして「**記帳代行サービス**」を行っております。

記帳代行サービスとは？

日々の農業に関する取引について、JAと支援機関にて仕分けを行い、年に数回面談をしていただく事で青色申告決算書の作成ができ、青色申告が可能になる事業です。ご利用者の皆さまからは、「申告時の手続きが楽になった」と好評です。

現在、**令和4年度分からの利用者を募集しております。**

詳しくはTAC担当までお気軽にご連絡下さい。

青色申告のメリット ～収入保険加入以外に以下のメリットもあります～

①青色申告特別控除・・・正規の簿記(※)の場合、65万円もしくは55万円、「簡易な方式」の場合は10万円を所得から控除できます。

(※)複式簿記での会計記帳、貸借対照表・損益計算書の作成が必要です。

②青色申告専従者控除・・・家族を雇用する場合、妥当な範囲内で支払った給料の額が必要経費として認められます。

(別途、税務署へ「青色申告専従者給与に関する届出書」の提出が必要です。)